

会報

2019.1 No. 126



写真提供：国土交通省 森吉山ダム管理支所



まかせて安心!! 電気保安のパートナー
一般社団法人 **東北電気管理技術者協会**

も く じ

新年のご挨拶	会長 三 浦 弘 ……	1
新年の御挨拶	関東東北産業保安監督部 東北支部長 杉 本 信 吾 様 ……	3
「感電事故撲滅」教育研修会の開催について	研修委員会 ……	5
ある事業所への提案書	青森県支部 太 田 稔 ……	9
津軽のおもてなし	青森県支部 津 村 賢 ……	14
会員同士の安全意識高揚に期する	秋田県支部 佐々木 博 英 ……	16
低圧ケーブル危機一髪	宮城県支部 堤 順 一 ……	18
B種接地の抵抗値管理	宮城県支部 我 妻 邦 男 ……	20
たかし君の親愛なるレイチェルとの旅日記（海外編） 第2回 イタリアへの旅 その2	山形県支部 本 間 隆 ……	25
愛ネコ日記	山形県支部 栗 田 浩 二 ……	33
光と影	新潟県支部 板 垣 正 ……	36
CIS薄膜型ソーラーパネルと「ソラメンテCISアダプター」 による故障パネル特定	賛助会員 株式会社アイテス ……	38
平成30年度 電気使用安全月間重点点検の集約結果について	技術安全委員会 ……	46
オラがまちのプチ情報	青森県支部 広報委員 ……	50
受賞おめでとうございます／会員の動き	……………	52
事務局だより	……………	54
新スタッフ紹介／お詫びと訂正／原稿・ご意見を募集しています	……………	55
会議	……………	56

表 紙 説 明

表紙「森吉山ダム（もりよしざんだむ）」秋田県北秋田市根森田

米代川は、主に秋田県の北部を流れ日本海に注ぐ一級河川・東北地方第五の大河であるが、大雨による反乱も幾度となく発生し流域の人々の命・財産を脅かす「暴れ川」としての顔も併せもっていました。

中でも昭和47年7月、戦後最大の大洪水に見舞われ米代川流域に甚大な被害をこうむり、これがきっかけとなり昭和48年に調査事務所を開設して以来、39年間の期間を要し平成23年度に完成したのが森吉山ダムです。

発電利用は東北電力・森吉発電所として、平成23年10月運転開始し認可最大出力11,200kW最大使用水量20m³/s、有効落差63.4mで立軸フランス水車×1台で発電をされています。

（森吉山ダムはホームページ「森吉山ダムの概要」から引用）

裏表紙「森吉ダム（もりよしだむ）」秋田県北秋田市森吉字砂子沢下岱

森吉ダムは森吉山ダムの上流に位置し、三菱マテリアル株式会社（当時 太平鉱業株式会社）と秋田県との共同事業として開発され、昭和27年4月着工、昭和28年10月に川の氾濫防止・発電を目的に完成しています。

三菱マテリアル株式会社東北電力所の歴史は古く、明治31年に永田発電所、明治40年に碓発電所を運用開始し、当時、尾去沢鉱山の動力用ならびに付近の民家にも電気を供給した。現在は水力発電所6箇所の規模に事業を拡大し、平成8年から電力会社の送電線に直接接続する「系統連系工事」を実施し、現在に至っています。

秋田県支部の研修見学会にて訪問した際は、紅葉の時期と重なり、存分に自然の豊かさを体感し満喫できました。

裏表紙写真・文：鈴木哲明（秋田県）